

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2026年度	開講キャンパス		宮崎キャンパス		開設学科		管理栄養学科		
科目名称	管理栄養士演習Ⅶ						授業形態		演習	
科目コード	306204	単位数	3単位	配当学年	4	実務経験教員			アクティブ ラーニング	○
担当教員名	川北 久美子								ICT活 用	
授業概要	これまでの3年間で履修してきた管理栄養士養成課程の科目のうち、国家試験と関連のある科目「社会・環境と健康」「人体の構造と機能及び疾病の成り立ち」「食べ物と健康」「基礎栄養学」「応用栄養学」「栄養教育論」「臨床栄養学」「公衆栄養学」「給食経営管理論」等についてまとめと復習を行う。 学科独自のカリキュラムであり、卒業時の2月あるいは3月に受験する管理栄養士国家試験合格に向けて各自が課題を見つけ、合格への対策をたて、実践する学習。 10回実施される管理栄養士国家試験模擬試験を受験し、管理栄養士養成課程で学んだ全ての内容から振り返る自己学習とする。									
関連する科目	出題基準（ガイドライン）に沿った「社会・環境と健康」「人体の構造と機能及び疾病の成り立ち」「食べ物と健康」「基礎栄養学」「応用栄養学」「栄養教育論」「臨床栄養学」「公衆栄養学」「給食経営管理論」「応用力試験」の関連科目を受講しておくことが望ましい。									
授業の進め方 と方法	指定された日程で模擬試験を受験する。受験後自己採点を行い、間違ったところなどをチェックする。 次回の模擬試験受験に学習した事柄を反映させるための自己学習をする。模擬試験から各自で課題を見つけ、次回模擬試験での得点率アップを目標に対策、学習計画をたてて、能動的な学習を実践する。									
授業計画 【第1回】	第1～ 4.5回 プレテストを受験し、その後自己採点・振り返りによる疑問点の解決等に取り組む。 新旧ガイドラインの問題を比較し、今年度国家試験の出題傾向を探索する。									
授業計画 【第2回】	第4.6～ 9回 模擬試験を受験し、その後自己採点・振り返りによる疑問点の解決等に取り組む。									
授業計画 【第3回】	第9.1 ～13.5回 模擬試験を受験し、その後自己採点・振り返りによる疑問点の解決等に取り組む。									
授業計画 【第4回】	第13.6 ～ 18回 模擬試験を受験し、その後自己採点・振り返りによる疑問点の解決等に取り組む。									
授業計画 【第5回】	第18.1～22.5回 模擬試験を受験し、その後自己採点・振り返りによる疑問点の解決等に取り組む。									
授業計画 【第6回】	第22.6 ～ 27回 模擬試験を受験し、その後自己採点・振り返りによる疑問点の解決等に取り組む。									
授業計画 【第7回】	第27.1～31.5回 模擬試験を受験し、その後自己採点・振り返りによる疑問点の解決等に取り組む。									
授業計画 【第8回】	第31.6 ～ 36回 模擬試験を受験し、その後自己採点・振り返りによる疑問点の解決等に取り組む。									
授業計画 【第9回】	第36.1～40.5回 模擬試験を受験し、その後自己採点・振り返りによる疑問点の解決等に取り組む。									
授業計画 【第10回】	第40.6 ～ 45回 模擬試験を受験し、その後自己採点・振り返りによる疑問点の解決等に取り組む。 ※授業計画（回数）については、1単位×15回×3単位を模擬試験10回で割った回数。									

授業計画 【第11回】	
授業計画 【第12回】	
授業計画 【第13回】	
授業計画 【第14回】	
授業計画 【第15回】	
授業計画 【第16回】	
授業計画 【第17回】	
授業計画 【第18回】	
授業計画 【第19回】	
授業計画 【第20回】	
授業計画 【第21回】	
授業計画 【第22回】	
授業計画 【第23回】	
授業計画 【第24回】	
授業計画 【第25回】	
授業計画 【第26回】	
授業計画 【第27回】	

授業計画 【第28回】	
授業計画 【第29回】	
授業計画 【第30回】	
授業計画 【第31回】	
授業計画 【第32回】	
授業計画 【第33回】	
授業計画 【第34回】	
授業計画 【第35回】	
授業計画 【第36回】	
授業計画 【第37回】	
授業計画 【第38回】	
授業計画 【第39回】	
授業計画 【第40回】	
授業計画 【第41回】	
授業計画 【第42回】	
授業計画 【第43回】	
授業計画 【第44回】	

授業計画 【第45回】	
授業計画 【第46回】	
授業計画 【第47回】	
授業計画 【第48回】	
授業計画 【第49回】	
授業計画 【第50回】	
授業計画 【第51回】	
授業計画 【第52回】	
授業計画 【第53回】	
授業計画 【第54回】	
授業計画 【第55回】	
授業計画 【第56回】	
授業計画 【第57回】	
授業計画 【第58回】	
授業計画 【第59回】	
授業計画 【第60回】	

授業の到達目標	1. 模擬試験受験を通して各自が課題を見つけ、合格への対策をたて、実践することができる。【自己管理能力の育成】 2. 振り返りによる疑問点の解決、自らにフィードバックできる。【コミュニケーションスキルの育成】 3. 「社会・環境と健康」「人体の構造と機能及び疾病の成り立ち」「食べ物と健康」「基礎栄養学」「応用栄養学」「栄養教育論」「臨床栄養学」「公衆栄養学」「給食経営管理論」「応用力試験」各分野得点率60%以上を達成すること。【知識・理解を応用し活用する能力の育成】
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(4)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(5)
授業時間外学習【予習】	苦手分野の教科への取り組み（約5時間以上） その他の分野（約3時間以上）
授業時間外学習【復習】	振り返りによる疑問点の解決、自らにフィードバック（各5時間以上）。
課題に対する フィードバック	模擬試験後、科目別得点率、問題別正答率、選択率などを記した成績表を返却する。 模擬試験後、成績に応じてグループ分けをし、課題に取り組ませる。
評価方法・基準	原則として、模擬試験で60%以上の得点率に到達した者に単位を認定する。
テキスト	特になし。
参考書	各教員が担当する科目の教科書、プリント。 クエスチョンバンク管理栄養士国家試験問題解説（MEDIC MEDIA） レビューブック管理栄養士（MEDIC MEDIA） 管理栄養士国家試験過去問解説集（中央法規出版株式会社） *上記参考書については新年度7月ころまでに最新のもので発行されるが、国家試験過去問の解説など最新版でないものも参考になるものがある。
備考	振り返りによる疑問点の解決のサポートとして、勉強会および講習会を別途開催することがある。 特に毎回の模擬試験における成績下位学生は必ず出席すること。